



大 樹

岩田小学校たより No.7

令和2年6月29日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

「ゲーム、スマホ、ユーチューブ等」の遊び方について

学校再開から1か月余が経ち、新しい生活様式にも慣れてきて、生活リズムも整ってきました。

子どもたちは、友達と学んだり遊んだりし、毎日元気に過ごしています。このような子どもたちの姿を見て、子どもの成長には、友達との様々な関わりや経験が大切なのだと改めて実感しています。

子ども同士の会話の中で、ゲームの話題になることがよくあります。休校中は、外出することが制限され、友達と遊ぶことができず、ゲームをしたりユーチューブを見たりして過ごすこともあったと思います。

このような中、最近、オンラインゲームでのトラブルが、学校での友達関係に影響しているケースがあり、心配しています。オンラインゲームでは、一緒にゲームしている相手の表情は見えません。人は、相手の表情やしぐさ等から、相手を理解したり気持ちを想像したりします。しかし、相手の表情が見えないため、面と向かって言いにくい言葉を言ってしまったり、相手を傷つけるような対応をしてしまったりすることがあるようです。また、ゲームの時間が長くなってしまい、次の日の学校生活に影響してしまうこともあるようです。御家庭での、ゲームの時間や遊び方はいかがでしょうか。

学校においても、インターネットやパソコンを活用した教育が進み、通信機器を使用する機会があります。社会全体で情報通信技術が進む中、私たちは、多くの情報を適切に判断し、これらをうまく活用していく必要性を子どもたちに教えていかななくてはなりません。

そこで、以下に、御家庭でお気づきのことや心配事、御家庭で工夫されていること等についてお知らせいただき、学校でできることや御家庭で協力していただくことについて考え、友達とのよりよい関わり方、生活の仕方について、子どもたち自身にも考えさせていきたいと思えます。多くの方の御意見を参考にさせていただきたいので、全御家庭（実家庭）で御提出ください。無記名で結構ですので、子どもさんの所属学年のみ御記入ください。

切り取り

「ゲーム、ユーチューブ等」通信機器を使用した遊びでお気づきのこと、心配していること等、また、御家庭で工夫されていること等をお書きください。

(年) (年) (年)

担任へ御提出ください。締め切り 7月3日 (金)